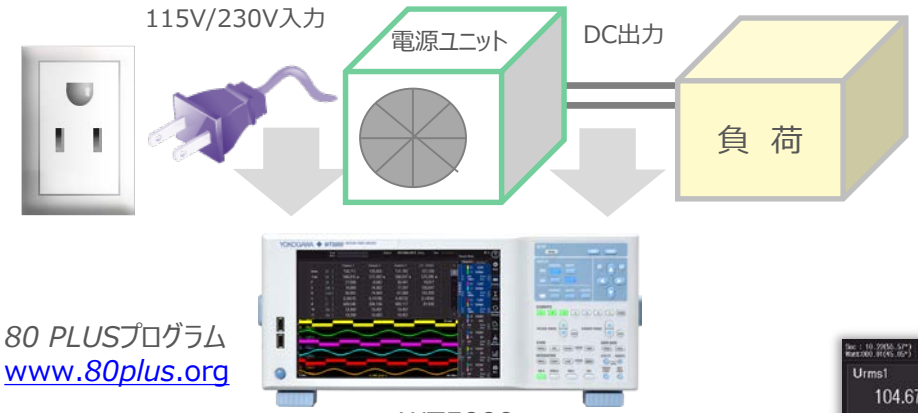
YOKOGAWA
WT5000の詳しい情報はこちら

WT5000　80PLUS規格の変換効率の高精度測定

電力変換効率の高精度測定

80PLUS規格は、コンピュータ用電源ユニットの電力変換効率に関する規格の1つです。デスクトップ型およびサーバー型のコンピュータに用いられる複数のレベルのDC電圧を出力する電源ユニットにおいて、交流入力から直流出力への変換効率が規定され（80%以上など）、その値を達成している製品に与えられる認証となります。
世界トップクラスの高精度測定（電力基本確度±0.03%）が可能なプレシジョンパワーアナライザWT5000は、入力側のAC電圧、電流、電力、周波数、力率と、出力側のDC電圧、電流、電力、などを測定でき、波形測定や高調波測定、高調波ひずみ率測定（THD）も確認ができるので、高いレベルでの電源評価が可能です。

■PC・サーバー・データセンター用電源の評価



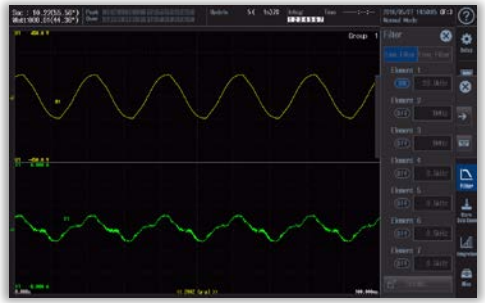
*80 PLUS*プログラム
www.*80plus*.org

規格には変換効率が低い順からスタンダード、ブロンズ、シルバー、ゴールド、プラチナ、チタンの6つのランクがある

■変換効率によるランク付け

80 PLUS	115V 非冗長				230V 冗長			
電源負荷率	10%	20%	50%	100%	10%	20%	50%	100%
80 PLUS スタンダード		80%	80%	80%				
80 PLUS ブロンズ		82%	85%	82%		81 %	85%	81 %
80 PLUS シルバー		85%	88%	85%		85%	89%	85%
80 PLUS ゴールド		87%	90%	87%		88%	92%	88%
80 PLUS プラチナ		90%	92%	89%		90%	94%	91 %
80 PLUS チタン	90%	92%	94%	90%	90%	94%	96%	91 %

入力と出力の各種データの表示例



波形データの例

<WT5000　Application Sheet>
Copyright © Yokogawa Test & Measurement Corporation

Precision Making